

うた ひつじの詩だより

2011. 9. 1
毎月発行 No.126
この裏にはお注の品と
いっしょにお届けします

新学期がはじまりました。暑さもおさまって、羊毛や毛糸がまた少し恋しくなってきました。手仕事再開！の季節ですね。

9月1日(木)～3(土) 11:00～18:00 土曜は 17:00迄 「いつも一緒に！ウォルドルフ人形展」

絵本の店・星の子 大田区石川町 1-26-8 TEL: 03-3727-8505

担当講師、浜田幸子がわが子のために作ったものも含めてウォルドルフ人形の作品群を公開します。また、講師の作品をいくつかを即売する予定です。

9月3日(土)10:00～21:00・4日(日)10:00～19:00 「ウォルドルフ人形展 in あべの」

ばふあべの店 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-5-1 ルシアス東館2F TEL: 06-6634-8140

ウォルドルフ人形や、手作りの人形の服・小物など、いろいろと並びます。両日とも 10:00～15:00 担当講師、中野久仁子が会場でお待ちしています。

9月3日(土)～11日(日) 10:00～6:00

ウォルドルフ人形展「ウォルドルフの手仕事 ～心を育む人形たち～」

こども富貴堂 ギャラリーKIDS 北海道旭川市7条8丁目買物公園 TEL: 0166-25-3169

「心を育む人形たち」掲載の作品に加え、ウォルドルフ人形、その他のウールドック、動物ぬいぐるみを展示します。また、ウォルドルフ人形に実際に触れて遊べるコーナーも設けます。作品の販売や、ウォルドルフ人形作りの講習会もあります。 担当：村本泰江



まりーさんは夏休み、少しだけ涼しくした部屋でせっせと縫い物をすると決めました。

例のドールヘッドに、似合いそうなクラシックな布を引っ張り出して、ああでもないこうでもない、服のデザインを考えていると楽しくて、あっという間に日は暮れてしまいます。

夜は家じゅうの糸をとにかく周りにはべらせて、フェルトのマットに気の向くままにステッチ。待ちに待った静かな幸せな時間です。あー、心を紡ぐって、まさにこんな気持ちかしらと・・・

夏休みになると訪ねてくれるかわいいお客さまもいます。ベトナムからの珍しいお土産をいただきました。むくろじの実です。その実でお洗濯ができると、聞いてはいたけれど・・・興味津々、早速、その黒い実で白いソックスを洗ってみました。しばらく揉んでいると、まるでせっけんのように泡立ちます。中のころころとした種は、羽根つきの芯に使われたものです。そう、羽根つきのカンカンと高い音を知っている人は、もうそんなに多くはないでしょうね。で、まりーさんは洗濯屋さんをしながら少しレトロな気分。今年もきれいなまっすぐな目をしたベトナムの益るさ(えるさ)ちゃんとお母さんにあえてよかったわ、と思いました。

別の日には、あの福島(実は群馬でした・ごめんなさい)の利発な小2の明海里(あかり)ちゃんと、帆乃花(ほのか)ちゃんたち。一緒に藍の葉でたたき染めをして遊びました。瞬間に物事を理解したり、

笑いをつかめる子ども達の感覚は、すごいなーと、いつもながら感心してしまいます。

面白かった児童書

「ふしぎやさん」「森のお店やさん」

林原玉枝・文 はらだたけひで・絵 アリス館



吉良さんちのログハウス



9月のテーブル「カーリンさんの池(スウェーデンの旅の思い出)」

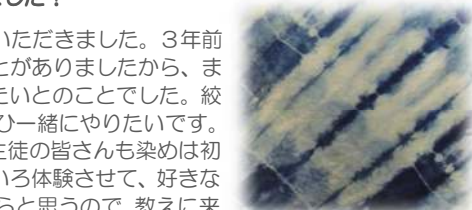
昨年、「ウォルドルフ人形の本」の著者、カーリンさんをお訪ねしたとき、ご主人とお二人で作った池を見せていただきました。ハスの花の咲く池にトンボがきていて、カーリンさんは、そのトンボを「King of pond」& よんでいました。 池上洋子

ばたぼん通信

部活動にお邪魔してきました！



我が子がお世話になった中学の先生からお電話をいただきました。3年前にフェルトのやり方を、家庭部の皆さんに教えたことがありましたから、またかなと、お話を聞いてみると、今度は染めをやりたいとのことでした。絞り染めとか・・・ぜひ一緒にやりたいです。顧問の先生達も、生徒の皆さんも染めは初めてで、でも、いろいろ体験させて、好きなことがみつけれたらと思うので、教えに来てくださいとの依頼でした。夏休みの暑い日に3校合同で、3時間、初めての染め、交流もさせたいというご希望でしたから、水で染める化学染料を使い、糸と針は使わない絞



り染めに決めました。使う物は、割り箸、おはじき、輪ゴムです。刷毛やスポイトの用意もお願いしました。電話だけでは不安だった先生は、訪ねて来てくださいましたから、「く布をこのように折って、ここに輪ゴムを巻きます。」というように、教えてしまうことはできませんが、生徒から、考えること、工夫することの楽しさを奪いたくないし、指示だらけの時間にはしたくないと思います。会話をしながら、考えを形にする手助けができればと考えます」と、先生にご相談させていただきました。

当日は一緒にやるおばさんが来たという感じで紹介していただけ、しっかり、久々の染めを私も楽しんでしまいました。

知らないことに素直に取り組んでくれて、染めた布を広げたときの新鮮な目にひきつけられました。「きれい！！」の音が聞いて嬉しい日になりました。

生徒さんから夏休みは何日もやるから、また来てくださいとお誘いもいただきました。染めをやったことがある程度のおばさんに優しい生徒さんでした。感謝です。

館鼻 靖美(鎌倉市在住)

「ペレの学校-2012」の開講は来年の3月です。募集の詳細については、10月から始まる「ペレの学校展」の折りにお知らせいたします。どうぞ、今しばらくお待ちください。

★羊毛の手しごとの本「めぐる季節のウールワーク」、9月20日に発売予定です。ご期待ください！(DOMBURI 笹岡・小谷・佐藤)

「スペース ペレのあたらしいふく」9月の開店日
1日(木)～15(木)(日曜を除く) 10:00～16:30

ホームページ <http://www.s-hitsuji.co.jp/>

編集担当：佐藤治子

♥ スウェーデンひつじの詩舎 ♥
スペース ペレのあたらしいふく

〒244-0001 横浜市戸塚区鳥が丘 15-2

TEL&FAX 045-881-6900,6665

佐々木のアトリエ TEL&FAX 045-811-6708

相談窓口(金) 寺田裕子 045-881-7035